

「(仮称)かまりや保育園」

ご入園を検討されている皆様へ

横浜市釜利谷保育園は、令和6年度の横浜市立保育所民間移管事業に伴い、
【社会福祉法人大慈会】が移管法人として選定いただきました。つきましては、
令和6年4月より「(仮称) かまりや保育園」として開園を予定しています。

現在、民間移管に向け、4月より施設長予定者と主任保育士予定者が週に1回を目安に引継ぎ・共同保育に参加しています。また、横浜市、保護者の皆様、法人の三者による協議会を定期的に開催し、園名や持ち物など様々な議題を協議し、民間移管を円滑に進めることができるように準備を進めています。

長きにわたり地域に愛され、親しまれてきた横浜市釜利谷保育園。
現園の保育継承を基本に『子どもも保護者も職員も！皆が選んで良かった
保育園！！』を保育方針に掲げ、これからも《地域で一番の保育園》を目指し、
保護者の皆様の大切なお子様を大切に保育して参ります。

お子様、保護者の皆様にお会いできること、職員一同楽しみにしております。
どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。



子どもも保護者も職員も！皆が『選んで良かった保育園！！』

園目標

「自分が大好き、友だち大好き」～のびのび、いきいき元気な子～
☆自分らしく・ありのままを受け止められる
☆かけがえのない存在として大切に育まれる
☆「一人もみんなも」主体的に遊びが広がる

保育園大好き♪友だちも先生も大好き♪

★ワクワク！「夢中になる」って素晴らしい☆
・「楽しい・面白い・もっとやりたい！」夢中になって遊び込む経験・体験は学びの始まり。
★自分らしさが認められるってとっても嬉しい！
・「大切にされた経験が他の誰かを大切することへ」互いに認め合い、関わることが嬉しい。
★今日も、明日も、「保育園に行きたい！！」
・離れていても大丈夫！園や職員が第二の我が家のように安心して過ごせる場所に。

園は育児のパートナーです！！

◇保護者の皆様とともに成長を喜び合える関係に
・お子さんの話をするといつも笑顔に☆一緒に笑い合える関係を築いていきます！
◇育児と就労の両面を支えることが出来る園に
・保護者の皆様のご負担を心身ともに少しでも減らせるよう積極的に取り組みます！
◇地域の子育て支援の基地となるように
・保育園に来れば安心(^o^)園はいつも子育てをされている皆様の味方です！

園が職員とともに大切にしていること

◎子どもの「人権」と「主体性」を尊重した保育
◎現在（いま）の保育を皆で一緒に考え実践
◎子どもたちを「優しさと温かさで包み込む」
◎保護者の皆様を「親切かつ丁寧に支える」
◎私事（プライベート）の充実は仕事の充実に繋がる!!

大慈会プロフィール

・川崎市にて70年間、保育一筋に営んでいる社会福祉法人です
・職員数330名以上、平均勤続年数10年以上、経験豊かな職員が多く勤務しています
・『開かれた保育』を実現するため、利用者の皆様の声を聴く機会を多く取り入れています
・時代の変化を柔軟に捉え「子どもたちの未来のために何が必要か」を実践しています
・「ハラスメント研修」や「産業医による講演」など職場環境の改善に注力しています

令和6年度以降の園運営について（予定） *10月現在

■園名・クラス名

<園名> 社会福祉法人大慈会 かまりや保育園

園名は、長きにわたり親しまれてきた「かまりやはいくえん」という呼称は変更せず、表記名を「釜利谷」から「かまりや」へとひらがな表記による変更を考えております。

ひらがなによる表記は、園児である子どもたちをはじめ、多様にどなたにも分かりやすく園名をお伝えすることができると考えております。

今後も金沢区の地を中心により広く・より多くの子育て世帯を支える「地域の子育て支援の拠点」として発信し、保育園が安心・安全に繋がる場所であるようにという願いも込め、ひらがな表記による園名への変更を考えております。

<クラス名> 子どもたちの親しみのある現在のクラス名を引き続き継続いたします

年齢児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
クラス名	ひよこ組	あひる組	すずめ組	ひばり組	つばめ組

■食事代金

<主食代金> 1,500円/月 <副食代金> 4,500円/月

主食は、現在の市立園にて提供している米類（胚芽米）、パン類に加え、麺類（うどん・パスタなど）や炊き込みご飯など子どもたちの食への興味・関心の広がりに合わせた献立の作成や園児からのリクエストを聞き、献立に取り入れる「リクエストメニュー」を導入するなどよりバリエーションに富んだ主食提供を考えております。

また、副食は、一汁二菜を基本とし、主菜・副菜・汁物（主食がうどんの日を除く）を提供いたします。

■アレルギー対応

<アレルギー対応> 完全除去によるアレルギー対応をいたします

食物アレルギーを持つお子さんには、アレルギー除去食を提供いたします。また、専用のテーブルと椅子による食事、他児と色の違う食器やお盆を使用するなど十分に留意した上で食事を提供いたします。

■開園時間・延長保育

<延長保育> 横浜市延長保育料ガイドラインに準拠いたします

◇開所時間 [平日] 7:00~20:00 [土曜日] 7:00~18:30

◇保育短時間 [平日・土曜日共通] 8:30~16:30

◇保育標準時間 [平日・土曜日共通] 7:30~18:30



<延長保育利用料・間食代金・夕食代金>

延長保育利用料	月利用	1,700円/30分	階層減免あり・多子減免あり
	10日以内	850円/30分	
間食代金	月利用	2,500円	階層減免あり・多子減免なし
	10日以内	1,250円	
夕食代金	月利用	7,500円	階層減免あり・多子減免なし
	10日以内	3,750円	

■利用時間の確認

<利用時間の確認> 「登降園管理システム」により利用時間を確認いたします。

◇保護者の皆様が「登降園管理システム」にて打刻された時間を利用時間といたします。

■食事代金・延長保育料などの利用料の支払い方法

<支払方法> 口座振替によるお支払いとなります

◇入園時にICTシステムにて銀行口座をご登録いただき、指定日に「口座振替（手数料は法人負担）」にて自動引き落としによるお支払いとなります。

■給食内容

«当法人の栄養士より「給食」に関するコメント»

- ・栄養バランスの良い給食を提供しています。
- ・給食献立は市の共通献立を基本とし立てています。
- ・出来る限り旬の食材を使用するよう心掛けています。
- ・だし汁は、毎回かつお節と煮干しでとっています。
- ・塩分を控えめにし、素材の味を活かすようにしています。
- ・お子さんの特性を考慮し、切り方や調理法を工夫しています。
- ・食物アレルギーを持つお子さんも出来る限り他児と同じ給食を食べられるように工夫しています。



«給食献立例» ☆献立写真は幼児クラスの提供量となります

◎昼食



【献立】

- ◇主食：五目うどん
- ◇主菜：魚のカレー焼き
- ◇副菜：ブロッコリーのサラダ
- ◇果物：バナナ
- ・乳児クラス、幼児クラスにより果物の提供回数に変更があります
- ◇飲物：麦茶

◎行事食（卒園おめでとうパーティー） * 5歳児クラスリクエストの日



【献立】☆園児リクエストメニュー

- ◇主食：夕焼けご飯
- ◇主菜：魚の立田揚げ
- ◇副菜：拌三絲
- ◇汁物：味噌汁（生わかめ・玉ねぎ）
- ◇果物：りんご
- ◇飲物：麦茶

◎おやつ



【献立】

- ◇おやつ：おはぎ（きな粉・黒胡麻）
- ◇飲物：牛乳

【おやつは、手作りおやつを基本とし、パンや市販の菓子類（例：煎餅・クラッカー他）を提供する日もございます】

◎延長間食



【献立】

- ◇間食：菜飯
- ◇飲物：麦茶

【次のような献立の日もございます】

※間食→市販の菓子類（例：煎餅・クラッカー）、ヨーグルトなど

◎延長夕食（食事量：栄養バランスが良く一日栄養量の約30%【約400cal】を提供）



【献立】

- ◇主食：豚焼肉丼
- ◇汁物：お野菜いっぱい味噌汁
- ◇デザート：ヨーグルト
- ◇飲物：麦茶

【次のような献立の日もございます】

主食→麺類、汁物→スープ類、デザート→果物、飲物→果汁100%ジュースなど

«給食について»

- ◇飲物は、おやつ時は「牛乳」、昼食・延長間食・水分補給は「麦茶」を主に提供します。
- ◇乳児・幼児クラスの給食は同じ献立となります。食事量や食事形態等に配慮しています。
- ◇お子さんの発達・特性に合わせ、離乳食・アレルギー対応食・配慮食を提供しています。

■持ち物

<持ち物> 基本的に現行を引き継ぎます

現在、現園にてお持ちいただいている一部の持ち物の変更を検討しており、提案・協議を重ねております。詳細については、決定次第、改めてご報告させていただきます。

«主な検討内容について»

- ① 一部の持ち物について持参は不要とする
- ② 敷布団の種類の変更
- ③ 掛布団・毛布カバーの作成を不要とする
- ④ 紙オムツ・食事用エプロン・口拭き等を園が用意する月額定額サービスの実施
- ⑤ 一部用品をご購入いただき、準備や持ち帰り・自宅による洗浄を軽減するなどがございます。



※上記は、現在、民間移管にあたり、三者協議会にて提案中の議題であり、必ず令和6年度より実施することではありません。入園をご希望の皆様におかれましては、予めご了承いただきたく存じます。

■園職員について

令和6年度以降、横浜市正規職員の皆様は異動となります。また、現在釜利谷保育園にご勤務いただいている「非常勤職員」の皆様には、引き続きご勤務をお願いしたく、準備を進めています。(※現在、半数以上の方より継続勤務のご希望いただいております)

■令和6年度入園ご希望の方の園見学について

現在、釜利谷保育園は横浜市による運営となっておることから園見学につきましては、横浜市釜利谷保育園 (TEL: 045-781-9040) にお問い合わせください。

また、民間移管後の園運営の詳細については、現園の職員はお答えできることとなっています。大変申し訳ございませんが、予め、ご了承いただきたく存じます。

*令和6年度以降の園運営につきましては、法人ホームページにて随時掲載して参ります。ご多忙の折大変恐縮ですが、ご確認いただきますよう、お願ひ申し上げます。

釜利谷保育園のここが素敵！素晴らしい！

*引継ぎ・共同保育を通じて（施設長予定者・主任保育士予定者より）



全園児と一緒に遊べる園庭は皆の集いの場



開放感のある保育室でのびのび過ごせる♪



近隣公園に卒園製作。花植えや水やりも！



廊下からハイタッチ！自然な異年齢交流☆



「どこ行こうか？」豊かな自然に触れ育つ◎

こちらで紹介している内容はごく一部に過ぎません。釜利谷保育園には子どもたちが心と身体を動かし、健やかに育まれる環境がたくさん詰まっています。

何より職員の皆様が子ども目線に立ち大切に保育されている姿勢が素晴らしいです。我々のこともいつも温かく迎えてください、大変嬉しく思っております。

今後も釜利谷保育園の「素敵や素晴らしい」をしっかりと引き継いで参ります。ぜひ、一度遊びにいらしてくださいね！